

# 学校通信

学校教育目標：「社会人基礎力の育成」

令和2年11月30日 第22号

四万十町立大正中学校



## 1年生「命の学習」

11月12日（木）に行った命の学習では、学校医の澤田医師が命の大切さについてお話をしてくださいました。澤田医師は「これまで大きな病気やけがをせずに生きてくることができたことは奇跡」「生きているだけで100点満点」とお話してくださいました。また、お父さんのお話では、地域の西森さんがお話に来てくださり、「子育てに正解はなく手探りである」ことや、「子どもと過ごす時間は幸せ」であることなどを教えてくれました。体験活動では、妊婦体験エプロンを着用し、起き上がりや洗濯物干し、階段昇降などの日常生活活動をしたり、胎児映像資料をみておなかの中にいるときの赤ちゃんの様子を観察したりしました。また、赤ちゃんの抱っこの仕方も練習しました。これらの命の学習で学んだことを生かして、生徒達はこれからの自分の将来を考え、人生計画を立てることができていました。



## 薬物乱用防止教室

11月18日（水）に薬物乱用防止教室を行いました。講師の窪川警察署の小野さんは、たった一度の薬物の使用でも死に至る場合があることや、薬物は体にとってどのような害があるかなどについてお話してくださいました。授業を受けた生徒は、「これからいろいろな人と出会うと思うけど、誘われても絶対にやらないようにしようと思った」「薬物とは一生関わりたくない」「麻薬は自分だけでなく、他の人の人生を狂わせてしまうものだとなった」「1回だけならという気持ちで使ってしまうと、大変なことになり失うものがたくさんある」「自分の判断が大事で、正しい知識を持ち悪いことはしっかり断ることが大切とわかった」など決意表明をすることができました。



## 1年生「高齢者体験学習」

11月20日（金）に、しまんと町社会福祉協議会のご協力のもと、高齢者体験学習を行いました。高齢者疑似体験の装具をつけて、大正の町を歩き、高齢者にとって危険な場所の調査をし、100年後も住みたい町大正にするためには、どうしたらよいか意見を出し合いました。体験学習後の生徒の感想では、「急な階段や道路の溝を減らしたい」「細い歩道を広くしたい」「手すりやスロープを増やしてバリアフリーの多い町にしたい」「大正を未来感がある町にしたい」「自分達が育ってきた町がなくならないようにしたい」「自分たちができることをして、すべての人が安全に暮らせる町にしたい」「大正の子どもの数が増えてほしい」「人口を増やして活気がある町にしたい」などたくさんの意見が出ていました。予測困難な社会を生き抜き、これからの日本や大正地域を支える人材に育ってほしいという願いを込めて、大正中学校では今後もキャリア教育を推進していきます。



## LIVE2020 FAIRY PITTA JAZZ ORCHESTRA

フェアリーピッタジャズオーケストラ LIVE2020にお越し頂き、ありがとうございました。今年は本番が少なかったため、お客さんの前で演奏する機会があまりありませんでした。そんな中たくさんのお客様に囲まれて、最後の演奏が出来たのでとても楽しかったです。また、お手伝いに来てくださった保護者の方々、ありがとうございました。これからも、応援をよろしくお願いします。

（中川）

